

2022
No. 2

岡山理科大学 科学ボランティアセンター

科・ぼ・せ・ん News Letter

2022.5.31 発行

<https://ridai-svc.org/>



科学ボランティアセンターのこれから

科学ボランティアセンター

学生スタッフ会会長 岩瀬 凌悟
(理学部 応用物理学科3年生)

社会を脅かすウイルスが流行してから二年以上経ちました。コロナウイルスが及ぼす影響はまだ収束とは言い難い状況ではありますが、政府や市民は多くの対策をし、少しでも豊かな日常が過ごせるよう努力いたしました。

我々科学ボランティアセンターも同様に、センター内での飲食の禁止、アルコール消毒、換気の徹底、密を避けての打ち合わせやイベント準備など、コロナウイルスの影響で多くの制限がある中で開催されるイベントを成功させて来ました。

その結果我々科学ボランティアセンターでは一度もクラスターなどの事案は発生しておりません。なによりこのコロナ禍の中でもイベントがあり、その会場や施設で感染拡大やクラスターは起こっていません。これはスタッフ会の学生や先生方、先方やお客さんが一丸となって成し得た努力と我慢の証だと私は胸を張って言えます。

我々はこれからも様々な課題に立ち向かって地域のために、子どもたちのために、そして自分自身のために活躍いたします。

これからもどうぞ科学ボランティアセンターの応援の方よろしく願いいたします。

人と科学の未来館 サイピア 春のフェスティバル

2022年5月3日～5日

最高の晴天の下、「サイピア」で3日間にわたってたくさんのサイエンスショーが行われました。

科ボラからも多くのスタッフが参加しました。初めて参加した1回生たちも、たくさんの親子連れの笑顔に、自信とやる気が湧いたようにしました。

サイピアでは、毎月1回「理大の日」が開催されています。(次回は6/19, 7/17, 9/18…)

また、8/11には「サイピアわくわく科学フェスティバル×理大の日スペシャル」が予定されています。

あなたも一度参加してみませんか？楽しいですよ！！



∴ CONTENTS ∴

サイピア 理大の日 紹介

社会で活躍する OB/OG 紹介

いまドキ科ボラ

「科学ボランティア入門」進行中！

∴ サイピア春のフェスティバル・理大の日 紹介 ∴

「【入門】の授業でせっかくおもしろい実験ができるようになったんだから、子どもたちにも見せてあげたいな」

「でも、[理大の日]とか、よく様子がわからないから、ちょっと・・・」と思っている人もいます。

そこで、「サイピア春のフェスティバル」や「理大の日」を写真で紹介します。ちょっとでも興味がわいたら、声をかけてくださいね！



メインステージでの科学ショー！緊張するけど、仲間が助けてくれるから大丈夫！30分前後ぐらいでやることが多いかな。やったあと、なんか世界が違って見えるよ！



「サイピア科学インストラクター」の資格を取得した科ボウ出身4年生りんごちゃんのショー「すごいよ！発泡スチロール」。いきなり卵が落ちて割れちゃったけど、それがまた大ウケ（笑）



「理大の日」の午前は、「わくわく仮説実験教室」。ここでは小中高の先生方の本格的な科学の授業を手伝います。教材の内容や授業の進め方の勉強になるよ！



スタッフ勢ぞろい。この日のジュニアコース（小4～6年生対象）のテーマは《自由電子が見えたなら》



ファミリーコース（低学年と保護者対象）は《足はなんぼん》でっかいアリの模型持ってます



工作ブースでは、小さな子には手取り足取り教えてあげます。完成した時の笑顔は格別！やって良かった(^o^)



外では「自動噴水」。みんなびしょ濡れで大笑い！



ピコピコカタピラの工作。作って坂道を転がして遊びます。1年生もすでに活躍中！



∴ 学生スタッフ会 OB/OG 紹介 ∴



クーボ

岡山市立中学校 勤務

岡山理科大学 理学部 基礎理学科
(2020年卒業)

科ボラ在籍 2016~2018年

** 近況・仕事内容 **

この4月から、社会人3年目に突入しました。香川の小学校で2年間常勤講師として勤務して、この4月から教諭として岡山市の中学校の教員として働いています。現在の勤務校は、小学生と中学生が同じ場所で勉強をする義務教育学校という新しいスタイルの学校というもあり、今年度は8年生（中学校2年生）と6年生の理科の授業を担当しています。人生初の中学校教員なので不慣れなことばかりで毎日悪戦苦闘していますが、毎日楽しんで仕事をすることができています。

** 科ボラの思い出 **

科ボラでの一番の思い出は、3000人の前でおしゃべりさせていただいた入学式の祝砲（空気砲）を披露した時です。実は、僕が科ボラに入ったきっかけが自分の入学式で先輩が大勢の前で楽しそうにおしゃべりしているのを見て、「自分もあの舞台に立ちたい！！」と思ったことでした。なので、念願の舞台に立った時の感覚は忘れられません。（本番直前にお腹が痛くなったことは内緒です。笑）



** 今役に立っていること **

科ボラでのサイエンスショーや科学教室の講師の活動を通して、**自分の力で場をコントロールする経験**をたくさん積ませていただきました。そのおかげで普通の授業では、**場を盛り上げたり、子どもたちから言葉を引き出したりしながら、楽しく授業をすることができています。**授業が終わった後に、子どもたちが「今日の授業めっちゃ面白かった！！」と言ってくれた時のうれしさは格別ですよ！！

ちなみに、科ボラの活動で小学生との関わり方や実践的な中学理科の指導法を学ぶことができたからこそ、現在義務教育学校でなんとか仕事ができるなあとつくづく思います。笑

** 後輩へのメッセージ **

科ボラにいる最大のメリットは、学校（大学も含まれます）の授業では絶対に学べないことを経験することができることです！**特に、教職の道に進もうと思っている人にとっては、これほど実践的な学びができる場は他に無い**と思います！！
一般の学生と比較したら、圧倒的な場数の差があるので大きなアドバンテージを得られますよ！

僕が大学を卒業してから4年しか経っていませんが、世界は大きく変化しています。大学生だからこそできる活動にどんどんチャレンジしてってくださいね。僕も、今度はクライアントとしてお世話になりたいなんて、思っていますので、ぜひよろしくお願いします笑

【特報!】

まもなく、教員志望の学生さんと、現役の若手教員とで集まって気楽に情報交換や学びあいをするグループを始める予定です！役に立つ、ためになる情報がいっぱい得られると思いますよ！

[写真は学生時代📷]



∴ いまドキ科ボラ ∴

科ボラは、「こんな科学ショーをやってみてみたい!」「このイベントでこんなことしたい!」という学生スタッフの意欲で動いています。

最近立ち上がったチームには

- ・レゴ プログラミングチーム
 - ・恐竜関係のブースをやりたい
 - ・4次元デジタル宇宙ビューワー "Mitaka" (ミタカ) 投影チーム
- などがあります。

今回は、プログラミングチームの紹介をします。(回答:1年生 情報理工学部 H.Yさん)



レゴ EV3

Q「なんでロボットプログラミングのブースを始めようとしたのですか？」

A「僕は小学校からプログラミングをやっていました。だから、小学生にもプログラミングに触れてもらって興味を持ってもらいたいと考えていました。そんな中、科学ボランティアセンターに EV3 があるのを見つけてやってみたいと思っていました。そしたらリセンが『やってみたら?』と声をかけてくださったので、レゴプログラミングのブース企画を始めました。」

Q「ブースを新しく作るのは1年生でもできますか？」

A「できます。今回ロボットプログラミングも新しく作っているブースになります。はじめは1年生の僕でもできるか心配でしたが、先輩方に相談したらいろいろな面でサポートしていただけましたので、1年生でも周りの人たちのおかげで何とかできています。」

Q「ロボットプログラミングってどんなことをしていますか？」

A「LEGO®が提供している EV3 というレゴ感覚でロボットの組み立てができる教材を使用しています。プログラミングは本格的なプログラミング言語とは違い、日本語を使用した親しみやすいソフトを使用するため、使い方を覚えたら小学生でもプログラミングすることが可能です。」



6月の理大の日デビュー予定で頑張ってます!

∴ 「科学ボランティア入門」 進行中! ∴

☺ 今まで、実験の内容で頭がいっぱいだったので、**今後は視野を広げて小学校や中学校、高校の理科の内容を結びつけながら考えてみよう**と思った。ストーリーについておおよそは決まったのですが、先生方から、他の実験を取り入れてみてはどうだろうかと聞かれたので検討中です。(月曜クラス・Kさん)

☺ 私がこの先小学校教員になった時は**理科の実験では児童全員に安全に目が行き届くようにするよう頑張りたい**です。小学生はやっぱり実験とか好きでテンションが上がると思うので火傷などの怪我を未然に防げるよう安全講習をちゃんと受けておくことが大事だと思った。**実験は楽しいものだけど危険とも隣り合わせ**ということを忘れないようにしておきたいです。(火曜クラス・Nさん)

☺ **発表する教室では、水の用意が難しいことを先生に指摘されて気づきました。盲点でした。**また、実際に紙を折って水に浮かべてみると紙質により差があることが分かりました。発表会では事前に紙を作り上げ、水に浮かべるだけの状態にしておく予定ですが、**人数分作る為には計画的に行わないといけない**と感じました。(集中クラス・Kさん)

